

ハッピーかまくら

くさか

久坂くにえ通信



プロフィール 昭和 48 年 2 月生れ O 型 聖心女子大学文学部英文学科卒業
(株)JHC 勤務 (旅行会社: 海外営業部所属 飛び込み営業)
(株)イーサイド勤務 (IT 関連国内外会議プロデュース社企画営業担当)
現在 鎌倉市笛田在住

2005 年第 4 号

久坂くにえ 3つの目標 の実現に全力を尽くします。

1. 行財政改革

・改革のさきがけとして市議会議員の削減を行います。職員給与の適正化、現業部門の民間委託、あらゆる無駄の排除など行政のスリム化の象徴として、議員定数を現行 28 名から 20 名に減らします。

2. 子育て支援

・地域が一丸となって子育てに取り組める環境を具体的に推進します

現在放課後に児童が集える子どもの家は市内に 15 箇所。全ての地域をカバーしておらず、各地域に最低 1 箇所は設置することが急務です。しかし施設を新しく建設し開設、となると時間がかかりまた財政負担も大きなものとなります。そこで各地域にある空き家を市で借り上げ、子どもの家として開放し、地域のボランティア、福祉サークルと連動した運営を実現します。

また子どもの家としての開放だけでなく各地域の高齢者の方、子連れのお母さん方の集えるフリースペースも併設することにより幅広い年齢層の交流を可能とします。

・夜間保育の実施

現在の夜間保育は 20 時までが一番遅い閉園時間となっていますが、都内など離れた場所に勤務している方にとっては十分な時間といえません。22 時までの延長を実現します。

3. 高齢者支援

・1人住まいの方に貸与する緊急連絡システム

連絡システム 440 台が常備・活用されていますが、システム貸与を希望する全ての方に行き渡っている状況とはいえません。希望者には全てシステムを活用していただけるよう備えを強化します。

・福祉施設のフル活用を

各センターの閉所時間は 17 時。これだけの施設をもっと多くの時間利用したいと感じる市民の要望は大きいものといえます。そこで 17 時以降の管理は各ボランティア団体に委託し 20 時までの施設利用を可能とします。

参議院議員と共に歩みます。



久坂くにえさんは、ただ単に、「若い世代の感性を鎌倉市政に」ということではなく、旅行会社や IT 関連会社で社会人として活躍した経験があり、現在主婦として暮らしている鎌倉を若い感性と実行力で具体的に「もっと住みたい街」に変えてくれると確信しております。私も応援します。

参議院議員

大先輩である浅尾参議院議員の期待に答えて、常にそのご指導を受けながら、全力を捧げます。

私の**3つの目標**の実現にむけて！

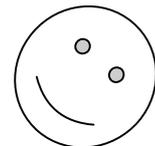
- ・議員定数の削減 議員が自分で自分の首をしめる改革を行う難しさは、分かっているつもりです。公正な市民による第三者機関で十分審議いただき、その答申を受けて実現を推進します。
- ・空き家の借り上げ施策 この実現のためには、地域に根ざした地縁団体である町内会 / 自治会と連携してゆく必要があります。モデル地区を定め、その地域の福祉関連サークルの方とも話し合っ
て適切な運営を実現します。
- ・子ども、高齢者の集える場所の確保は、単に子育て支援、高齢者支援にとどまりません。自主防災防犯組織とも連動して、住みやすい鎌倉実現の強力な力となるものと確信します。

近接している市の人口と議員定数

市	人口(人)	予算(16年度)(円)	議員数(人)	議員当りの人口(人)
鎌倉市	170,046	53,250,000,000	28	6073
藤沢市	393,725	104,089,560,000	38	10361
平塚市	257,344	172,351,839,000	34	7569
横須賀市	428,285	318,631,000,000	45	9517
茅ヶ崎市	228,028	112,835,791,000	30	7601

なんでも募集しています。

久坂くにえを応援してくださる方 話を聞いてみたい方
友人をご紹介くださる方 活動をお手伝いくださる方



久坂くにえサポーターズクラブ事務局

〒247 - 0056 鎌倉市 大船 1-25-23 3F 電話・FAX 0467-44-7270 e-mail:mail@kkusaka.net

ホームページ : <http://www.kkusaka.net>